

バーリントン市姉妹都市提携 35 周年記念
バーリントン市公式訪問団受入報告書

2024 年 10 月 17 日（木）～10 月 19 日（土）
文化・国際交流課



目次

1	バーリントン市公式訪問団受入日程概要	1
	(1) 訪問団名簿	1
	(2) スケジュール	2
	(3) 主な区側職員・議員名簿	3
2	受入日程詳細	4
	(1) 1日目【10月17日(木)】	4
	(2) 2日目【10月18日(金)】	5
	(3) 3日目【10月19日(土)】	17
3	受入の成果(全体の総括)	26
	資料編	27
	○ 協定書	28
	○ バーリントン市との交流の経緯	29

1 バーリントン市公式訪問団受入日程概要

(1) 訪問団名簿

No.	役職	名前	英語表記
1	市長	マリアンヌ・ミード・ワード	Mayor Marianne Meed Ward (Ms.)
2	議員	ローリー・ニーサン	Councillor, Ward 3 Rory Nisan (Mr.)
3	議員	ケルヴィン・ガルブレイス	Councillor, Ward 1 Kelvin Galbraith (Mr.)
4	世界化委員会会長	ハッサン・ラザ	Chair, Mundialization Committee Hassan Raza (Mr.)
5	世界化委員会会長 板橋小委員会会長	メアリーベス・カーティン	Chair, Itabashi Sub-Committee Marybeth Curtin (Ms.)
6	最高総務責任者	ハッサン・バシット	Chief Administrative Officer Hassaan Basit (Mr.)
7	法務専門官	ブレイク・ハーリー	Commissioner of Legal and Legislative Services and City Solicitor Blake Hurley (Mr.)
8	世界化委員会 前板橋小委員会会長	ロブ・リン	Past Chair, Itabashi Sub-Committee Rob Lyng (Mr.)
9	市長ご息女	ミランダ・ワード	Mayor's daughter Miranda Ward (Ms.)
10	市長ご息女ご友人	レベッカ・ウィリアムソン	Daughter's friend Rebecca Williamson (Ms.)

(2) スケジュール

日 時		内 容	交流団体等	
10月17日 (木)	18:30	○夕食会【ホテルメトロポリタン池袋25階 スカイバンケットマールキユーリー】		
10月18日 (金)	8:40	ホテル迎え	神田流神明囃子保存会	
	9:15	○歓迎セレモニー【イベントスクエア】 ・祭囃子		
	10:15	○カエデ植樹式【屋上庭園】		
	10:30	○表敬訪問・区政功労贈呈 【大会議室 AB】		
	11:45	(本庁舎出発)→川越		
	13:30	○昼食【川越いちのや本店】		
	15:00	○人力車体験、菓子屋横丁散策		
	15:40	○川越自由散策		
	16:45	(川越出発)→ホテル		
	18:50	○歓迎夕食会【ホテルメトロポリタン池袋 3階カシオペア】 ・獅子舞、大黒様披露 ・日本舞踊披露	成増里神楽保存会 板橋区日本舞踊連盟	
	10月19日 (土)	8:30	ホテル迎え	
		9:20	○中央図書館視察	
10:40		○昼食【板五米店】	いたばし武者行列保存会・ 西洋流火術鉄砲隊保存会	
11:40		○甲冑着付け【グリーンホール】		
12:00		○区民まつりオープニングセレモニー ・武者行列等	〃	
13:05		○野点体験【大山公園】 ・三曲	板橋区茶華道連盟 板橋区三曲連盟	
13:40		○いたばし花火大会 8K 体験【板一中】		
13:55		○区民まつり散策		
15:15		○浴衣着付け【板一中和室】	くらしと観光課 (観光ボランティア)	
16:00		○総踊り		
16:30		○浴衣着替え【板一中和室】	〃	
17:00		(板橋区出発)→ホテル		
17:30		(ホテルへ一旦戻り休憩)		
18:40		(ホテル出発)→よし邑		
19:30		○送別夕食会【よし邑】 ホテル送り		

(3) 主な区側職員・議員名簿

区		議員	
区長	坂本 健	議長	田中 やすのり
副区長	尾科 義彦	副議長	しば 佳代子
教育長	長沼 豊	各会派幹事長	おなだか 勝
区民文化部長	平岩 俊二		小林 おとみ
区議会事務局長	五十嵐 登	派遣時訪問団	佐々木 としたか
区議会事務局次長	舟山 百合子	メンバー	鈴木 こうすけ
文化・国際交流課長	小林 晴臣		高沢 一基
文化・国際交流係長	新保 翔太		いわい 桐子
(公財)板橋区文化・国際交流財団			
事務局長	大橋 薫		
国際交流係長	齋藤 雅春		
国際交流員	阿藤 隆司		

2 受入日程詳細

(1) 1日目【10月17日(木)】

時間	内容
18:30	夕食会【ホテルメトロポリタン池袋 25階 スカイバンケット「マーキュリー」】

区側参加者：区長、議長、副区長、高沢議員、区民文化部長、文化・国際交流課長、区議会事務局次長、国際交流員

●ホテルメトロポリタンの夜景の見える個室宴会場「マーキュリー」にて夕食会を開いた。

6月末にバーリントン市に訪問したメンバー以外は初対面であったが、副区長をはじめ、自身や両都市の現況などについて積極的に交流していた。終始笑いが絶えず、話が尽きない様子で、お店を変え遅くまでおもてなしをした。

トラブルなくお越しいただけたことに安堵するとともに、こうして改めて友好を深める機会ができて嬉しく思う。板橋の逸品(Kumitte)、記念ロゴバッチをプレゼントした。



(2) 2日目【10月18日(金)】

時間	内容
9:15	歓迎セレモニー【イベントスクエア】
10:15	植樹式【屋上庭園】

区側参加者：区長、議長、副議長、副区長、教育長、おなだか議員、小林おとみ議員、高沢議員、
いらい議員、総務部長、区民文化部長、区議会事務局長、文化・国際交流課長、
区議会事務局次長、文化・国際交流財団事務局長、国際交流員

●ホテルに迎えに行き、本庁舎にて歓迎セレモニーを行った。神田流神明囃子保存会の祭囃子の演奏が流れる中、職員の拍手で迎えられながらセレモニー会場であるイベントスクエアに入場した。

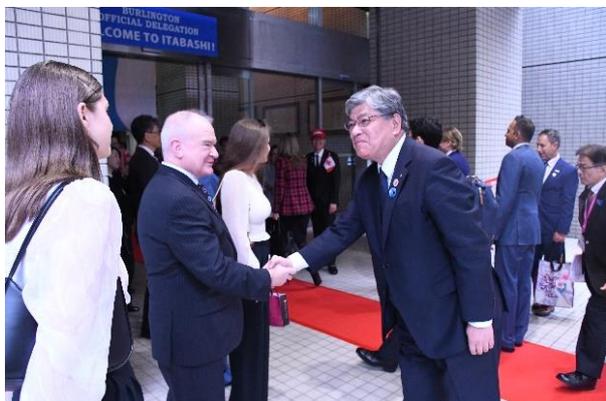
区長より市長へ13本の白いバラの花束を贈呈し、挨拶では、6月末にバーリントン市を訪問した際に歓待していただいたことに対するお礼から始まり、板橋区を代表して訪問団の皆様をおもてなしすること、板橋の文化を見て、体験して、区民の皆様と一緒に楽しんでいただきながら、交流をさらに深めていきたいと結んだ。

ミード・ワード市長からは盛大に迎えられたことに対する感謝から始まり、改めて板橋区役所を訪れることができ、嬉しく思っていること、姉妹都市提携を結んで35年間の中で築き上げてきた両都市の強固な友情をこの度の訪問でさらに発展させていきたいと挨拶された。

ハッサン・ラザ世界化委員会会長からは、両都市の友情は大変深く尊いものであること、また、両都市の市民が交流することのすばらしさについて挨拶をされた。

挨拶終了後、記念撮影をして、南館7階の屋上庭園でのカエデの植樹式をおこなった。区長と市長による土かけと水やり、議長とニーサン議員による水かけが行われ、最後にプレートの除幕を行い、新たな交流のシンボルをお祝いした。

30周年時の歓迎セレモニーでは赤いバラを贈呈したため、カナダと日本の国旗の色となるように今回は白いバラを贈呈した。13本という本数は「永遠の友情」という意味が込められているが、その花言葉のようにこれからも友好関係を継続・発展させていきたいと改めて感じた。





時間	内容
10:30	表敬訪問【大会議室A・B】

区側出席者：区長、議長、副議長、副区長、教育長、小林おとみ議員、高沢議員、いわい議員、
総務部長、区民文化部長、区議会事務局長、文化・国際交流課長、区議会事務局次長、
文化・国際交流財団事務局長、国際交流員

●植樹式終了後、大会議室にて表敬訪問を行った。

区長からは、改めて板橋区にお越しいただいたことに対する感謝や、この度のおもてなしで企画した川越の散策や区民まつりを、是非楽しんでいただきたいと挨拶した。

議長からは、6月末にバーリントン市を訪問した際には温かいおもてなしをしていただいたことに対する感謝から始まり、この板橋で再開できたことを嬉しく思うこと、今度はこちらがおもてなしをし、友好関係をさらに深めていきたいと挨拶した。

ミード・ワード市長からは、改めて温かく迎えられたことに対する謝意から始まり、近年、緊迫する世界情勢の中で板橋区とバーリントン市の友好都市関係が世界平和という文脈において重要な意味を持ち、そのために姉妹都市提携の本来の目的と意図を思い出しながらさらなる交流をしていきたいことなどの挨拶をいただいた。

ニーサン議員からは、両都市のプロフェッショナル、同僚、友人としての絆を再確認し、板橋区の取り組みや情報の共有をしていきたいという挨拶をいただいた。

挨拶後、永年にわたり板橋区とバーリントン市の交流に尽力したマリアヌ・ミード・ワード市長を区政功労者として表彰し、記念品交換を行った。

ミード・ワード市長からは出席者全員に一人ずつプレゼントをいただいた。職員にまでいただき大変恐縮したが、誠意ある振る舞いに感激し、先方の謝意がとても伝わった。

記念品：区より…区長：鷹の絵（バーリントン市長には大額入り、その他には色紙）

議長：写真立（ニーサン議員）

バーリントン市より…ハシグロアビの置物（区長、議長）、

イヌクシユク（副区長、副議長、議員、部長級職員）、

メープルシロップ・コースターセット（その他職員）

バーリントン市からの贈呈品







時間	内容
13:30	昼食【川越 いちのや本店】

区側出席者：区長、高沢議員、区民文化部長、文化・国際交流課長、区議会事務局次長、国際交流員

●昼食は、日本ならではの食である、うな重を、川越の老舗いちのやにて提供した。カナダではうなぎは食べ慣れない食材と懸念していたが、皆満足そうに食されていて、ほぼ完食されていた。老舗ならではの日本らしい建物や昼の会場の雰囲気が大変喜ばれていた。



時間	内容
15:00	人力車体験【川越市】

区側出席者：区長、高沢議員、区民文化部長、文化・国際交流課長、区議会事務局次長、国際交流員

●メンバーを2班に分け、小江戸と呼ばれる川越の見どころを巡る人力車体験と、川越の観光名所である菓子屋横丁散策を交互に体験していただいた。

人力車体験では、珍しい日本の乗り物に訪問団は終始楽しそうな表情で、日本の古き良き文化を肌で感じてもらうことができた。

菓子屋横丁散策では、川越の観光ボランティアによるガイドにて、川越の伝統的な建物や街並みについて学んでもらった。ミード・ワード市長やご令嬢のミランダ・ワード氏は菓子屋横丁で売られている手作り飴を特に気に入られていた。



時間	内容
15:40	川越散策【川越市】

区側出席者：区長、高沢議員、区民文化部長、文化・国際交流課長、区議会事務局次長、国際交流員

- 人力車体験の後、川越の街並みを自由に散策してもらった。
 時の鐘や蔵造りのお店などを訪れ、和やかな雰囲気の中で散策を楽しんでいた。
 ニーサン議員は川越の名物であるさつまいもを使用したソフトクリームが気に入ったようで、とても満足されていた。



時間	内容
18:50	歓迎夕食会【ホテルメトロポリタン 3階「カシオペア」】

区側出席者: 区長、議長、副議長、副区長、佐々木としたか議員、高沢議員、小林おとみ議員、教育長、
区民文化部長、区議会事務局長、文化・国際交流課長、区議会事務局次長、
文化・国際交流財団事務局長、国際交流員

駐日カナダ大使館: クリスティアン・ハウズ(オンタリオ州政府代表)、
キャシー・ハウズ(クリスティアン・ハウズ夫人)

財団関係者: 名倉さん一家(ロブ・リン氏友人家族) 3名

●歓迎夕食会をホテルメトロポリタンの宴会場「カシオペア」にて開催した。前行程の川越視察からの帰路での渋滞の影響で、当初の開始時刻から 20 分程度遅れての開催となった。

歓迎夕食会には、バーリントン訪問団の他に、駐日カナダ大使館のクリスティアン・ハウズ(オンタリオ州政府代表)とそのご婦人や、世界化委員会前板橋小委員会会長のロブ・リン氏の希望で、文化・国際交流財団が平成 26 年に実施した「カナダ・バーリントン市 英語研修とホームステイ」で、かつてホストファミリーとして受入れを行った名倉さんご一家もご招待した。

区長の挨拶では、クリスティアン・ハウズ氏をはじめご出席いただいた皆様への感謝から始まり、訪問団の皆様をおもてなしする中で得た共通の思い出がさらなる友好の発展に繋がることを祈念していること、明日は区民まつりであり、訪問団の皆様を、改めて来場の区民とともに盛大におもてなしをしたいと結んだ。

ミード・ワード市長からは、板橋区からの暖かいおもてなしに感激しており、今回の訪問を大変有意義に感じていると挨拶をされた。

カナダ大使館オンタリオ州政府代表のクリスティアン・ハウズ氏からは、34 年前に板橋区にて婚姻届を提出した板橋区への特別な思い出を述べられ、今後も板橋区とバーリントン市の関係がどのように発展していくか楽しみであると挨拶をされた。

議長による乾杯の挨拶では、川越散策を楽しんでいただいたことへの謝意や、明日の区民まつりでは、伝統的な催し物、踊りや音楽、食べ物など、地域文化を肌で感じていただき、区民の方々との交流を通して、大いに楽しんでいただきたいと結んだ。

しばしの歓談後、板橋の文化体験として、成増里神楽保存会および板橋区日本舞踊連盟による演舞を鑑賞してもらった。成増里神楽保存会は獅子舞と大黒様の演舞を披露し、獅子舞がみかんを食ベ口から出す演出や、居眠りをする様など愛嬌のある姿を会場の皆が微笑みながら鑑賞していた。

板橋区日本舞踊連盟は、「日本の季節を彩る 月・雪・花」を日本舞踊で楽しんでもらうよう、カチカチ山、雪女郎、元禄花見踊りの3つの演目を披露した。動物の動きでの愛らしい演舞等に会場が和やかな雰囲気になっていった。日本の素晴らしい文化に触れていただく機会となった。

その後、バーリントン市からお礼の記念品(シードポット・リレーションシップヴェイス、木の工芸品)をいただいた。

さらにミード・ワード市長から、板橋区訪問団が7月にバーリントンを訪れた際、コーンホールで大変盛り上がったことから、サプライズでコーンホールをプレゼントされた。コーンホールとは、布袋にトウモロコシの粒を詰めたビーンバッグをボードの穴に投げ入れ、対戦型式でポイントを競い合うゲームであるが、は

じめに区長とミード・ワード市長が対戦し、その後自由に対戦を行った。シンプルではあるが、奥の深い競技でプレイヤー達は楽しそうに競い合い、その様子を皆で観戦し、大きな笑いに包まれた。

その後、ニーサン議員より返礼の挨拶をいただいた。ニーサン議員からは、川越視察の際の渋滞について、カナダでも渋滞は日常茶飯事であり地元を思い出したことや、川越で食べたさつまいものアイスクリームが今まで食べたことのない美味しさであったことなどのお話をいただいた。

そして、副議長による中締めが行われ、中締めでは日本ならではの締めの慣例である3本締めを、バーリントン訪問団にレクチャーを行いながら、会場全体で行い、夕食会を締めた。

終始笑いに包まれる、板橋区とバーリントン市の絆の強さ、良好な関係を改めて感じる事が出来た大変有意義な夕食会であった。また、ロブ・リン氏と名倉さん一家のように、以前実施した財団の市民交流事業がきっかけで出来た関係が、今なお続いていることに大変嬉しく思う。

バーリントン市からの贈呈品



シードポットとリレーションシップヴェイス
サンソニー・ポタリー(陶芸スタジオ)作

サンソニー・ポタリーはグランドリバーのシックス・ネイションズ・オブ・ザ・グランドリバー保護区(カナダ オンタリオ州)にある家族経営の陶芸スタジオです。シンディ・ヘンホークとジュディ・ヘンホーク・スーが経営するこのスタジオは同保護区の歴史的なホーデノショーニー(北アメリカのアメリカ合衆国ニューヨーク州オンタリオ湖南岸とカナダにまたがった保留地を持つ、6つのインディアン部族により構成される部族国家集団)陶芸を行っている最後のスタジオの一つです。

シンディ・ヘンホークがシードポットのデザインについて説明します。「私たちの祖先が種まき期間に種を保管・保存するために使用した容器です。この容器は種に最適な涼しく暗く乾燥した場所として理想的です。穴の大きさは種のサイズによって決まります。種が小さければ穴も小さくなります。一度に数個だけ落ちる大きさにする事で、貴重な種を無駄にせずすみませす。」

リレーションシップヴェイスには外側に「良い関係」を表す4つの柱が描かれています。ハチドリは誠実さと心理、タカは強さと勇気、花は成長のための時間と忍耐、蝶は新たな始まりを表しています。





(3) 3日目【10月19日(土)】

時間	内容
9:20	中央図書館視察【中央図書館】
10:40	昼食【板五米店】

区側出席者：区長、議長、高沢議員、文化・国際交流課長、中央図書館長、区議会事務局次長、国際交流員

●ホテルまで迎えに行き、中央図書館へ向かった。

中央図書館の視察ではボローニャ絵本館を中心に視察してもらった。ミード・ワード市長はバーリントン市でも見たことのないバーリントン市の風景が描かれた絵本が所蔵されていることに大変驚いていた。また、館内ではしかけ絵本やおはなしの部屋など、館外では中央図書館がある平和公園の景観や、世界の恒久平和の実現を願うシンボルとして設置された「平和の灯(ひ)」に大きな関心を寄せていた。

中央図書館視察後は、仲宿にある築100年の旧米屋商家の建物を活かした食事処である板五米店にておにぎり定食を振舞った。おにぎりは海外で注目を浴びているようで訪問団は大変喜び、早めの昼食であったにも関わらず、ほぼ完食されていた。板橋の歴史と日本らしさを体験していただくことができた。



時間	内容
12:00	区民まつりオープニングセレモニー

区側参加者：区民まつり参加者

●観光協会の別府会長による開会宣言、そして区長からの区民まつり開催についての挨拶により区民まつりのオープニングセレモニーが始まった。

ミード・ワード市長からは、今回の区民まつり参加が2回目であり、再び参加できることを嬉しく思っていること、そして世界平和と国際理解という共通の目標に向けてこれからも共に取り組んでいきたいという内容の挨拶をいただいた。

その後のバーリントン市をお迎えする「着陣式」では、ミランダ・ワード氏、レベッカ・ウィリアムソン氏、ハッサン・ラザ氏ご子息レイハーン・ラザ氏に甲冑を、その他の皆様には陣羽織を着て出演していただいた。レイハーン・ラザ氏が区長に着陣状を手渡し、書状を受け取った。

その後、西洋流火術鉄砲隊保存会による三献の儀、勝鬨、礼砲が行われ、大きな拍手に包まれた。





時間	内容
13:05	茶の湯体験【大山公園】

区側参加者: 区長、議長、高沢議員、区民文化部長、文化・国際交流課長、国際交流員

●大山公園の茶の湯コーナーにて茶の湯を体験いただいた。
 三曲連盟による三曲の演奏が流れる中、野点が始まり、落ち着いた心地よい雰囲気と気候の中で、日本文化を堪能いただいた。



時間 内容

13:40 区民まつり散策、総踊りに参加【区民まつり会場】

区側参加者: 区長、議長、高沢議員、区民文化部長、文化・国際交流課長、区議会事務局次長、国際交流員

●板橋第一中学校にて「いたばし花火大会8K3Dシアター」を体験いただいた。専用ゴーグルを装着して8K3Dの迫力ある映像で2024年8月開催のいたばし花火大会の映像を視聴いただいた。

鑑賞後、校庭にて開催されていた「楽市楽座ひろば」に移動し、板橋区の特産物や産業、活動団体等を紹介しながら散策した。小物を購入したり、勧められた飲み物を楽しんだりしながら区民と交流していた。

散策後は訪問団メンバーに浴衣を着ていただき、区民まつりの総踊りに参加いただいた。訪問団は総踊りに参加していた各団体の方々と笑顔でコミュニケーションを取られていた。

区民との交流を大いに楽しんでいただき、大変有意義な機会となった。



時間	内容
19:30	送別夕食会【よし邑】

区側出席者：区長、議長、副議長、副区長、佐々木としたか議員、鈴木こうすけ議員、高沢議員、
いらい議員、区民文化部長、文化・国際交流課長、区議会事務局次長、
文化・国際交流財団事務局長、国際交流員

●1時間程度時間を空けて改めてホテルに迎えに行き、「よし邑」にて送別夕食会を開催した。

まず、区長の挨拶では、35周年を記念して今回も相互訪問を実現できたことの喜びや、これまでの交流の成果を未来につなぎ、両都市の友好関係をさらに継続・発展させ、世界平和に貢献していきたいことなどを述べた。

ミード・ワード市長からは、3日間を振り返り、とても素晴らしいおもてなしをしてもらったことに対する感謝や中央図書館での取り組みや平和に対する思いなど、学ぶべきことが多くあったこと、両都市の友情がさらに深まったことを実感していることを挨拶された。

食事をしながらの歓談では、今回の訪問先の内容を振り返り、思い出話や、今後の相互発展につながる意見交換などが交わされた。また、会食の中、バーリントン市と板橋区の友情と交流の記念に、色紙の作成を区長が発案し、会場にいる参加者全員でサインをしたものを2枚作り、双方にプレゼントされた。

その後、記念品交換が行われバーリントン市からオンタリオ州のアーティストの絵や板橋区訪問団がバーリントン市を訪問した際の写真集、カナディアンウィスキー、友情の鳥(工芸品)をいただいた。板橋区からは防災グッズのセットと防災食品、表敬訪問時の記念写真を贈呈した。

会の終わりのニーサン議員の挨拶では、6月にバーリントンで皆さんと交流したこと、また今回板橋に私達が来ておもてなしをしてもらったことは、いつまでも記憶に残る大切な思い出になり、今まで育まれてきた友情はより深いものとなったと述べられた。

また、ケルヴィン・ガルブレイス議員からは、今回板橋に訪問することができて大変楽しく過ごすことができ、また、板橋をより知ることができたことや、訪問団が皆思っているようにこれからも姉妹都市関係の発展のため貢献していきたいと述べられた。

最後の中締めでは、副区長により、行事が無事終わったことの締めくくりとして手を叩く文化が日本にはあることや、三本締めの始めの「いよお～」は「祝おう」が訛ったものであることなど、締めを行う意味と文化について説明し、三本締めで締めた。

終了後も別れの挨拶が尽きず、皆名残惜しい様子で過ごしていた。

市長の挨拶で、当課のおもてなしに対しお褒めの言葉をいただいた。大変光栄であり、区長とともにおもてなしのメニューを練ってきた努力が報われたことを嬉しく思う。

バーリントン市からの贈呈品







3 受入の成果（全体の総括）

今回の35周年記念公式訪問団受入は6月29日から7月3日にかけて行われた公式訪問団派遣時にバーリントン市から丁寧なおもてなしを受けたことを踏まえ、こちらも最大限のおもてなしで歓迎するという強い思いで臨んだ。全職員体制で企画した大小様々なおもてなしを実行に移し、全てのプログラムを大きなトラブルなく完遂することができたが、これも、文化団体や他部署の方々などの皆様が快くご協力をいただければ成功することは出来なかったと痛感しており、心より感謝したい。

今回の受入を通して、相手に対しおもてなしをするには、まず相手の国の文化や食生活など多くのことを理解することが何より大事なことであったと学んだ。それはまさに異なる文化を理解し尊重する多文化共生意識の醸成に繋がることであり、ひいては、近年世界情勢が緊迫している中で世界平和の実現のための大きな一歩になる取組でもある。板橋区とバーリントン市が互いに友好関係を継続・発展させていく取組がそのための重要な役割を担っていることを改めて実感した。この学びを広く区民にPRしていきたい。

また、板橋区とバーリントン市という離れている地域であっても、共通の課題があり、その課題を共有し解決に向けて意見交換することの重要性を再認識することができた。高齢化に伴う労働力減少、外国人の流入に伴う多国籍化や外国人の増など、今後も互いの状況を共有しながら区の政策の参考にしていきたい。

最後に、訪問団に対する情報共有や、おもてなし内容の調整・相談などを担っていただいた、この度の受入成功の立役者である、バーリントン市委員会サービスマネージャー/立法サービス事務官のリサ・パレルモ氏に心から感謝したい。



資料編



姉妹都市宣言書



日本国東京都板橋区及び同区民並びにカナダ国
オンタリオ州バーリントン市及び同市民は、姉妹
都市提携を通じ、友好の絆を深めていくことを相
互に合意する。

また、両都市は、世界平和が全ての国々の努力
の結集により達成されるものであることを確信し、
その促進に努めることを宣言するとともに、この
姉妹都市関係が世界平和に大きく貢献することを
希求する。

この姉妹都市関係は、現在及び将来における、
教育、文化、レクリエーション、産業、行政、住
民個々の交流等あらゆる分野にわたるものである。

ここに、1989年5月12日、板橋区及びバ
ーリントン市は、両議会の同意のもとに国際的な
姉妹都市として宣言し、この宣言書に調印する。

板橋区長

バーリントン市長

栗原敬三
栗原敬三


ローリー・バード

○バーリントン市との交流の経緯

市(区)民が互いに理解し合い、友情を深めることが世界平和の礎になるとの理念のもと、板橋区は1989年、カナダのオンタリオ州バーリントン市と姉妹都市提携を締結した。以来、板橋区とバーリントン市とは、青少年訪問団や区民ツアーの訪問、文化団体による文化交流など、市(区)民レベルでの様々な交流が続いている。

1985年	(S60年)		・区民まつりでのカナダフェアをきっかけにカナダ大使館と交流、意見交換を行い、トロント市について検討
1986年	(S61年)		・栗原区長がトロント市を訪問
1987年	(S62年)		・トロント市と情報交換をしていたところ、バーリントン市の情報が入り、同市について調査開始
1988年	(S63年)	4月	・栗原区長がバーリントン市を訪問
		7月	・区議会代表による姉妹都市提携事前調査団がバーリントン市を訪問
		10月	・ローリー・バード市長を含む調査団が板橋区を訪問
1989年	(H元年)	5月12日	・バーリントン市と姉妹都市提携(バーリントン市にて)
			【調印団:区長、区議会議長ほか】
1990年	(H2年)	9月	・区民訪問団がバーリントン市を訪問し、市民と交流
		1月	・バード市長とバーリントン・ティーン・ツアー・バンドが板橋区を訪問(総勢257名)
		3月	・バーリントン・エアーカデッツ(ボーイスカウトと同種の団体)が板橋区を訪問し、区内ボーイスカウトと交流
		6月	・姉妹都市提携1周年を記念して、オンタリオ湖畔で板橋区による花火大会を実施 ・区民訪問団(80名)がサウンド・オブ・ミュージック・フェスティバルに参加
1991年	(H3年)	10月	・バード市長、世界化委員会委員長及びミス・ティーン・バーリントンが板橋区を訪問
		3月	・青少年派遣団が、バーリントン市を訪問(20名:引率5名)
		6月	・区立図書館とバーリントン市図書館との間で「姉妹図書館宣言」 ・区民訪問団一行二団体(板橋郵便局及び板橋青色申告会主催ツアー)がバーリントン市を訪問
1992年	(H4年)	7月	・シェリダンカレッジ夏期英語セミナーで区民がバーリントン市を訪問(20名)
		10月	・バード市長、世界化委員会委員長及び高校生(4名)が板橋区を訪問
		6月	・和太鼓のグループがバーリントン市を訪問しサウンド・オブ・ミュージック・フェスティバルに参加
1993年	(H5年)	7月	・バーリントン市青少年交流団が板橋区を訪問(28名) ・シェリダンカレッジ夏期英語セミナー(20名)
		10月	・ウォルター・マルケヴィッチ市長、経済交流団及び高校生が板橋区を訪問(計13名)
		3月	・バーリントン・エアー・カデッツが板橋区を訪問
1994年	(H6年)	6月	・茶華道連盟がバーリントン・マルチ・カルチャー・フェアに参加
		7月	・青少年派遣団がバーリントン市を訪問(30名:引率7名) ・シェリダンカレッジ夏期英語セミナー(15名)
		11月	・バード前市長一行(6名)が板橋区を訪問
1995年	(H7年)	6月	・姉妹都市提携5周年を記念して、オンタリオ湖畔で板橋区による花火大会を実施 ・区代表団、区民訪問団がサウンド・オブ・ミュージック・フェスティバルに参加(約80名)
		7月	・バーリントン市青少年交流団が板橋区を訪問(20名) ・シェリダンカレッジ夏期英語セミナー(14名)
		3月	・板橋駅前公園内バーリントン広場が完成(姉妹都市提携5周年を記念し、前年11月より着工。 バーリントン市から寄贈された照明灯、カナダ大使館から寄贈されたサトウカエデ、バーリントン市の住宅を

			イメージしたトイレ、両区市のマークを入れた防護柵、北米をイメージした植栽などが整備された)
			・区民ツアー (40名)
		7月	・青少年派遣バーリントン市を訪問(30名:引率5名) ・シェリダンカレッジ夏期英語セミナー(15名)
		10月	・バーリントン市代表団[議員(市長代理)ほか2名]及び市民劇団 (59名)が板橋区を訪問し、区民まつりにミュージカル「赤毛のアン」を上演(劇団員48名がホームステイ)
1996年	(H8年)	3月	・バーリントン市より「石」のプレゼント(バーリントン広場に設置)
		6月	・区民ツアー(40名)
		7月	・バーリントン市青少年交流団が板橋区を訪問(約20名) ・バーリントン市英語研修(16名)
		11月	・バード前市長一行(4名)が板橋区を訪問
1997年	(H9年)	6月	・板橋区よりバーリントン市へ「板橋」を寄贈、区民ツアー(40名)
		7月	・青少年派遣団がバーリントン市を訪問(30名:引率4名) ・バーリントン市英語研修(16名)
1998年	(H10年)	2月	・区立美術館で「カナダの現代セラミックアート展」開催(バーリントンアートセンターの収蔵品を展示) 学芸員ほか3名が板橋区を訪問
		6月	・区民ツアー(41名)
		7月	・板橋区の子供がバーリントンでの国際スポーツ大会に参加(子ども8名、保護者2名、引率1名) ・バーリントン市青少年交流団が板橋区を訪問(約20名) ・バーリントン市英語研修(16名)
1999年	(H11年)	6月	・姉妹都市提携10周年を記念してオンタリオ湖畔で板橋区による花火大会を開催 ・代表団、文化団体、区民ツアーがバーリントン市訪問(総勢107名) ・文化団体(和太鼓、三曲、和風)がサウンド・オブ・ミュージック・フェスティバルに出演
		7月	・青少年派遣団がバーリントン市を訪問(25名:引率4名) ・バーリントン市英語研修(16名)
		10月	・姉妹都市提携10周年を記念して、バーリントン市代表団(市長ほか10名)及び市民タップダンスグループ 「ザ・フットノーツ」が板橋区を訪問、区民まつりに参加(計26名) ・「バーリントン市友好時計」の寄贈を受ける(板橋区役所庁舎前に設置)
2000年	(H12年)	6月	・区民ツアー(32名)
		7月	・バーリントン国際スポーツ大会へ板橋区少年サッカー連盟と少女バレーボールチームが参加 (子ども:23名、監督・コーチ:9名、引率:2名)
2001年	(H13年)	9月	・板橋区文化団体訪問ツアーがバーリントン市を訪問 (神田流神明囃子保存会(16名)、板橋区演奏家協会(11名))
2002年	(H14年)	4月	・バード元市長一行(6名)が板橋区を訪問
		6月	・区民ツアー(34名)
		8月	・バーリントン国際スポーツ大会へ板橋区少年サッカー代表チームが参加(子ども:14名、監督・コーチ:4名)
2003年	(H15年)	9月	・区民ツアー(28名)
		10月	・マックアイザック市長一行(2名)が板橋区を訪問 ・バーリントン市民ツアー一行(40名)が板橋区を訪問

2004年	(H16年)	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・姉妹都市提携15周年を記念して、区代表団、文化団体、区民ツアーがバーリントン市を訪問(総勢79名) ・バーリントン市役所での「板橋区紹介写真展」の開催 ・サウンド・オブ・ミュージック・フェスティバルへの「いたばしまつり屋台」の出店 ・文化団体(萩原正義里神楽社中)の神楽公演等 ・代表団・文化団体・市民ツアー(55名)が板橋区を訪問
		10月	<ul style="list-style-type: none"> ・美術展を板橋区へ招聘しグリーンホールで開催、区民まつりへの参加等様々な記念行事を実施
2005年	(H17年)	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・区民ツアー(19名)
2006年	(H18年)	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・バーリントン国際スポーツ大会へ少女バレーボールチームが参加(高校生:21名、監督・コーチ:2名、保護者:3名)
2007年	(H19年)	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・クラークスデール小学校と区立富士見台小学校間で凧・折り紙交流
		8月	<ul style="list-style-type: none"> ・バーリントン市中央図書館より区立中央図書館へ図書・DVDの寄贈(58点)
		10月	<ul style="list-style-type: none"> ・「姉妹都市カナダ・バーリントン市フェア」を実施(10月5日～10月12日)
		11月	<ul style="list-style-type: none"> ・板橋区立中央図書館よりバーリントン市中央図書館へ図書寄贈(61点)
2008年	(H20年)	7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルース・T・リンドリー小学校と区立富士見台小学校間で手紙交流
		9月	<ul style="list-style-type: none"> ・議員団がバーリントン市を訪問
2009年	(H21年)	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・バーリントン・ティーン・ツアー・バンド代表者が板橋区を訪問
		7月	<ul style="list-style-type: none"> ・St. Marks 小学校と区立富士見台小学校間でDVD交流 ・姉妹都市提携20周年を記念して、バーリントン市代表団(市長ほか6名)及び市民ツアー(12名)、バーリントン・ティーン・ツアー・バンド(総勢約230名)が板橋区を訪問、花火大会や演奏会、交流会に参加 ・バーリントン市よりベニカエデの寄贈を受ける(板橋区役所庁舎前植込みに植樹)
		9月	<ul style="list-style-type: none"> ・姉妹都市提携20周年を記念して、区代表団(区長ほか8名、区民ツアー(20名)、文化団体(12名)がバーリントン市を訪問 ・板橋区よりバーリントン市へ桜の木を寄贈(ローリー・バード・パークに植樹)
2011年	(H23年)	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・バーリントン市内小学校3校と、区立前野小学校間で生徒の作品交流
		4月	<ul style="list-style-type: none"> ・バーリントン市長より、東日本大震災に対する見舞い状が届く
		5月	<ul style="list-style-type: none"> ・バーリントン市内小学校3校と、区立富士見台小学校間で生徒の作品交流
2012年	(H24年)	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・板橋区立中央図書館よりバーリントン市中央図書館へ図書寄贈(23点)
		4月	<ul style="list-style-type: none"> ・バーリントン市中央図書館より区立中央図書館へ図書寄贈(17点)
		6月	<ul style="list-style-type: none"> ・バーリントン市内小学校2校と、区立富士見台小学校間で生徒の作品交流
		9月	<ul style="list-style-type: none"> ・バーリントン市写真サークル「LATOW」と、私立城北中・高等学校写真部間で写真交流 ・フローレンス・メアレス小学校と、区立富士見台小学校間で生徒の作品交流
2013年	(H25年)	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・バーリントン市写真サークル「LATOW」と、私立城北中・高等学校写真部、東京家政大学写真部間で写真交流
		11月	<ul style="list-style-type: none"> ・バーリントン市公式訪問団(副市長ほか6名)及び市民ツアー(21名)が板橋区を訪問、サトウカエデ記念植樹式、歓迎行事等に参加 ・ライアーソン小学校と、区立富士見台小学校間で生徒の作品交流
2014年	(H26年)	5月	<ul style="list-style-type: none"> ・区代表団(区長ほか8名)と文化団体がバーリントン市を公式訪問、歓迎行事等に参加。郷土資料館所蔵の鎧と浮世絵をアート・ギャラリー・オブ・バーリントンにて展示。 ・区内在住の高・大学生(9名)がバーリントン市を訪問、英語研修とホームステイを実施

(7月27日～8月8日)

			・St.Marks 校と区立富士見台小学校間で生徒の作品交流
		6月	・バーリントン市写真サークル「LATOW」と、私立日本大学豊山女子高等学校写真部間で写真交流
			・バーリントン市私学校(Trinity Christian School)と区立若木・蓮根・板橋第十小学校間で生徒の作品交流
2017年	(H29年)	4月	・Elizabeth Seton Schoolと区立富士見台小学校間で生徒の作品交流
		11月	・M.M.Robinson high Schoolと大東文化大学第一高等学校間で文通交流
			・バーリントン市世界化委員会板橋支部長が板橋区を訪問
2018年	(H30年)	4月	・Sir Ernest McMillanと区立富士見台小学校間で生徒の作品交流
		10月	・M.M.Robinson high Schoolと大東文化大学第一高等学校間で文通交流
2019年	(R1年)	4月	・Tecumseh Schoolと区立富士見台小学校間で生徒の作品交流
		6月	・区代表团(区長ほか7名)がバーリントン市を公式訪問。板橋ガーデンオープニングセレモニー、カナダデー(建国記念日)イベントに参加。
		8月	・青少年ホームステイツアーを実施(10名、8月14日～21日)
		9月	・M.M.Robinson high Schoolと東京家政大学付属附属女子高等学校間で文通交流
		10月	・バーリントン市公式訪問団(市長ほか7名)及び市民訪問団(16名)が板橋区を訪問、ホームステイ・区民まつり参加等で区民交流
		12月	・カナダ文化紹介講座
2020年	(R2年)	4月	・M.M.Robinson high Schoolと東京家政大学附属女子高等学校間で文通交流
		11月	・M.M.Robinson high Schoolと東京家政大学附属女子高等学校間で文通交流
2021年	(R3年)	4月	・Frontenac Public Schoolと区立富士見台小学校間で生徒の作品交流
		11月	・M.M.Robinson high Schoolと東京家政大学附属女子高等学校間で文通交流
2022年	(R4年)	5月	・Frontenac Public School及びTrinity Christian Schoolと区立富士見台小学校間で生徒の作品交流
		11月	・M.M.Robinson high Schoolと東京家政大学附属女子高等学校間で文通交流
2023年	(R5年)	5月	・Frontenac Public School及びFlorence Meares Public Schoolと区立富士見台小学校間で生徒の作品交流
		10月	・M.M.Robinson high Schoolと東京家政大学附属女子高等学校間で文通交流
2024年	(R6年)	6月	・区代表团(区長ほか7名)がバーリントン市を公式訪問。カナダデー(建国記念日)イベントなどに参加。
		10月	・バーリントン市公式訪問団(市長ほか9名)が板橋区を訪問、区民まつり参加等で区民交流

バーリントン市姉妹都市提携 35 周年記念
バーリントン市公式訪問団受入報告書

編集 区民文化部文化・国際交流課
令和6年12月12日